六十五～八十九　（略）

（削る）

（削る）

九十～九十三　（略）

（削る）

（削る）

九十四～百　（略）

百一　α－グルコシルトランスフェラーゼ処理ステビア（ステビア抽出物（第百五十六号のステビア抽出物をいう。）から得られた、α－グルコシルステビオシドを主成分とするものをいう。）

百二～百十三　（略）

百十四　香辛料抽出物（アサノミ、アサフェチダ、アジョワン、アニス、アンゼリカ、ウイキョウ、ウコン、オールスパイス、オレガノ、オレンジピール、カショウ、カッシア、カモミール、カラシナ、カルダモン、カレーリーフ、カンゾウ、キャラウェー、クチナシ、クミン、クレソン、クローブ、ケシノミ、ケーパー、コショウ、ゴマ、コリアンダー、サッサフラス、サフラン、サボリー、サルビア、サンショウ、シソ、シナモン、シャロット、ジュニパーベリー、ショウガ、スターアニス、スペアミント、セイヨウワサビ、セロリー、ソーレル、タイム、タマネギ、タマリンド、タラゴン、チャイブ、ディル、トウガラシ、ナツメグ、ニガヨモギ、ニジェラ、ニンジン、ニンニク、バジル、パセリ、ハッカ、バニラ、パプリカ、ヒソップ、フェネグリーク、ペパーミント、ホースミント、マジョラム、ミョウガ、ラベンダー、リンデン、レモングラス、レモンバーム、ローズ、ローズマリー、ローレル又はワサビから抽出し、又はこれを水蒸気蒸留して得られたものをいう。ただし、第三十四号のウコン色素、第四十四号のオレガノ抽出物、第四十五号のオレンジ色素、第六十二号のカラシ抽出物、第七十三号のカンゾウ抽出物、第七十四号のカンゾウ油性抽出物、第九十三号のクチナシ黄色素、第百七号のクローブ抽出物、第百二十七号のゴマ油不けん化物、第百四十九号のショウガ抽出物、第百六十一号の精油除去ウイキョウ抽出物、第百六十二号のセイヨウワサビ抽出物、第百六十五号のセージ抽出物、第百七十三号のタマネギ色素、第百七十四号のタマリンド色素、第百七十五号のタマリンドシードガム、第百八十号のタンニン（抽出物）、第百九十三号のトウガラシ色素、第百九十四号のトウガラシ水性抽出物、第二百十二号のニガヨモギ抽出物、第二百十四号のニンジンカロテン及び第三百二十七号のローズマリー抽出物を除く。）

百十五　酵素処理イソクエルシトリン（ルチン酵素分解物（第三百二十号のルチン酵素分解物をいう。）から得られた、α－グルコシルイソクエルシトリンを主成分とするものをいう。）

百十六　酵素処理ナリンジン（ナリンジン（第二百十一号のナリンジンをいう。）から得られた、α－グルコシルナリンジンを主成分とするものをいう。）

百十七　酵素処理ヘスペリジン（ヘスペリジン（第二百五十九号のヘスペリジンをいう。）にシクロデキストリングルコシルトランスフェラーゼを用いてグルコースを付加して得られたものをいう。）

百十八　酵素処理ルチン（抽出物）（ルチン（抽出物）（第三百二十一号のルチン（抽出物）をいう。）から得られた、α－グルコシルルチンを主成分とするものをいう。）

百十九　酵素処理レシチン（植物レシチン（第百五十三号の植物レシチンをいう。）又は卵黄レシチン（第三百十二号の卵黄レシチンをいう。）から得られた、ホスファチジルグリセロールを主成分とするものをいう。）

六十六～九十　（略）

九十一　グアヤク脂（ユソウボクの幹枝から得られた、グアヤコン酸、グアヤレチック酸及びβ－レジンを主成分とするものをいう。）

九十二　グアヤク樹脂（ユソウボクの分泌液から得られた、α－グアヤコン酸及びβ－グアヤコン酸を主成分とするものをいう。）

九十三～九十六　（略）

九十七　グッタハンカン（グッタハンカンの分泌液から得られた、アミリンアセタート及びポリイソプレンを主成分とするものをいう。）

九十八　グッタペルカ（グッタペルカの分泌液から得られた、ポリイソプレンを主成分とするものをいう。）

九十九～百五　（略）

百六　α－グルコシルトランスフェラーゼ処理ステビア（ステビア抽出物（第百六十四号のステビア抽出物をいう。）から得られた、α－グルコシルステビオシドを主成分とするものをいう。）

百七～百十八　（略）

百十九　香辛料抽出物（アサノミ、アサフェチダ、アジョワン、アニス、アンゼリカ、ウイキョウ、ウコン、オールスパイス、オレガノ、オレンジピール、カショウ、カッシア、カモミール、カラシナ、カルダモン、カレーリーフ、カンゾウ、キャラウェー、クチナシ、クミン、クレソン、クローブ、ケシノミ、ケーパー、コショウ、ゴマ、コリアンダー、サッサフラス、サフラン、サボリー、サルビア、サンショウ、シソ、シナモン、シャロット、ジュニパーベリー、ショウガ、スターアニス、スペアミント、セイヨウワサビ、セロリー、ソーレル、タイム、タマネギ、タマリンド、タラゴン、チャイブ、ディル、トウガラシ、ナツメグ、ニガヨモギ、ニジェラ、ニンジン、ニンニク、バジル、パセリ、ハッカ、バニラ、パプリカ、ヒソップ、フェネグリーク、ペパーミント、ホースミント、マジョラム、ミョウガ、ラベンダー、リンデン、レモングラス、レモンバーム、ローズ、ローズマリー、ローレル又はワサビから抽出し、又はこれを水蒸気蒸留して得られたものをいう。ただし、第三十四号のウコン色素、第四十五号のオレガノ抽出物、第四十六号のオレンジ色素、第六十三号のカラシ抽出物、第七十四号のカンゾウ抽出物、第九十六号のクチナシ黄色素、第百十二号のクローブ抽出物、第百三十二号のゴマ油不けん化物、第百五十三号のシソ抽出物、第百五十七号のショウガ抽出物、第百六十九号の精油除去ウイキョウ抽出物、第百七十号のセイヨウワサビ抽出物、第百七十三号のセージ抽出物、第百八十五号のタマネギ色素、第百八十六号のタマリンド色素、第百八十七号のタマリンドシードガム、第百九十三号のタンニン（抽出物）、第二百十号のトウガラシ色素、第二百十一号のトウガラシ水性抽出物、第二百三十一号のニガヨモギ抽出物、第二百三十三号のニンジンカロテン及び第三百五十七号のローズマリー抽出物を除く。）

百二十　酵素処理イソクエルシトリン（ルチン酵素分解物（第三百四十七号のルチン酵素分解物をいう。）から得られた、α－グルコシルイソクエルシトリンを主成分とするものをいう。）

百二十一　酵素処理ナリンジン（ナリンジン（第二百二十九号のナリンジンをいう。）から得られた、α－グルコシルナリンジンを主成分とするものをいう。）

百二十二　酵素処理ヘスペリジン（ヘスペリジン（第二百八十二号のヘスペリジンをいう。）にシクロデキストリングルコシルトランスフェラーゼを用いてグルコースを付加して得られたものをいう。）

百二十三　酵素処理ルチン（抽出物）（ルチン（抽出物）（第三百四十八号のルチン（抽出物）をいう。）から得られた、α－グルコシルルチンを主成分とするものをいう。）

百二十四　酵素処理レシチン（植物レシチン（第百六十一号の植物レシチンをいう。）から得られた、ホスファチジルグリセロールを主成分とするものをいう。）